



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月6日

上場会社名 兼房株式会社 上場取引所 東 名
コード番号 5984 URL <https://www.kanefusa.co.jp>
代表者 （役職名）代表取締役 社長執行役員 （氏名）磯谷 岳摩
問合せ先責任者 （役職名）取締役 常務執行役員 （氏名）佐築 賢治 TEL 0587-95-2821
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	5,726	17.1	399	119.9	511	489.6	305	364.0
2026年3月期第1四半期	4,888	△1.5	181	19.5	86	△79.7	65	△73.9

（注）包括利益 2027年3月期第1四半期 668百万円（－％） 2026年3月期第1四半期 △693百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	22.00	—
2026年3月期第1四半期	4.74	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	38,864	31,750	81.7
2026年3月期	38,403	31,339	81.6

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 31,750百万円 2026年3月期 31,339百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	7.50	—	18.50	26.00
2027年3月期	—				
2027年3月期（予想）		7.50	—	15.50	23.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	5.0	1,100	0.8	1,100	△18.2	900	△12.8	64.75

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2027年3月期1Q	14,310,000株	2026年3月期	14,310,000株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	410,082株	2026年3月期	410,042株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2027年3月期1Q	13,899,921株	2026年3月期1Q	13,900,038株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国経済が底堅く推移し、欧州経済にも改善の動きがみられましたが、中国経済の減速や中東での地政学リスクの高まり、各国の通商政策の影響など、依然として先行き不透明な状況となりました。わが国経済においては、高水準の賃上げや堅調な雇用環境を背景に緩やかな回復基調で推移した一方で、エネルギー価格や各種コストの上昇、金融政策の動向等による景気への影響が懸念されます。

このような状況のもと、当社グループは生産性の維持・向上、国内住宅関連市場における占有率拡大と非住宅関連市場の開拓や海外の売上拡大などを目指し、戦略的な製品開発・生産・営業活動を展開しました。国内における売上は、住宅関連刃物・非住宅関連刃物の販売がともに好調に推移したことに加え、海外での売上についても、欧米向けを中心に増加し、当第1四半期連結累計期間の売上高は57億2千6百万円(前年同期比17.1%増)となりました。

利益面につきましては、原材料価格等のコスト増加要因があったものの、売上増加による操業度改善効果や為替の影響などにより、営業利益は、3億9千9百万円(前年同期比119.9%増)となりました。また、営業外収益として為替差益を1億6百万円計上し、前年同期には為替差損を1億2百万円計上したことから経常利益は、5億1千1百万円(前年同期比489.6%増)となりました。この結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億5百万円(前年同期比364.0%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 日本

海外向けでは自動車関連刃物および木工関連刃物が増加し、国内向けでは住宅関連刃物が増加したことから、売上高は44億7千9百万円(前年同期比18.1%増)、操業度改善効果や為替の影響などにより営業利益は2億6千4百万円(前年同期比769.6%増)となりました。

② インドネシア

木工関連刃物および自動車関連刃物などが減少し、売上高は9億4千8百万円(前年同期比0.6%減)、営業利益は8千4百万円(前年同期比5.0%減)となりました。

③ 米国

木工関連刃物および自動車関連刃物が増加したことから、売上高は7億1千7百万円(前年同期比27.7%増)となりましたが、グループ間の仕入価格上昇や関税の費用計上により、営業利益は6百万円(前年同期比77.4%減)となりました。

④ 欧州

木工関連刃物および製紙関連刃物が増加したことから、売上高は5億9千9百万円(前年同期比16.3%増)となりましたが、人件費の増加などにより、営業利益は2千万円(前年同期比6.6%減)となりました。

⑤ 中国

木工関連刃物が増加したことから、売上高は4億5千8百万円(前年同期比13.5%増)となりましたが、原価率の高い製品群の売上が増加したことなどにより、営業損益は2百万円の営業損失(前年同期は6百万円の営業利益)となりました。

⑥ ブラジル

紙工関連刃物および製紙関連刃物が増加したことから、売上高は2億3千9百万円(前年同期比23.2%増)となりましたが、輸送費用の増加などにより、営業損益は2百万円の営業損失(前年同期は1百万円の営業利益)となりました。

⑦ ベトナム

ベトナム工場での紙工関連刃物の生産開始や木工関連刃物の増産などにより、売上高は3億6千8百万円(前年同期比21.1%増)、営業利益は前年同期から1千万円増加の1千1百万円となりました。

なお、セグメント別の売上高は、セグメント間の内部売上高を含めて記載しております。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期末における流動資産は211億1百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億6千7百万円増加いたしました。これは主に原材料及び貯蔵品が2億7千万円、受取手形及び売掛金が1億4千6百万円増加したことなどによるものであります。固定資産は177億6千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ6百万円減少いたしました。これは主に投資その他の資産が3千6百万円増加したものの、有形固定資産が5千2百万円減少したことなどによるものであります。

この結果、総資産は、388億6千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億6千1百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期末における流動負債は29億7千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ2千1百万円増加いたしました。これは主に賞与引当金が3億円減少したものの、流動負債その他が1億5千9百万円、買掛金が8千4百万円、未払法人税等が5千7百万円、電子記録債務が1千6百万円増加したことなどによるものであります。固定負債は41億3千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ2千8百万円増加いたしました。これは主に退職給付に係る負債が4千5百万円減少したものの、固定負債その他が5千1百万円、長期借入金が1千3百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は、71億1千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ4千9百万円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期末における純資産合計は317億5千万円となり、前連結会計年度末に比べ4億1千1百万円増加いたしました。これは主に為替換算調整勘定が3億3千2百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、自己資本比率は81.7%（前連結会計年度末は81.6%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2026年5月12日「2026年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、実際の業績等は様々な要因により予想値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,885,619	7,835,041
受取手形及び売掛金	3,284,790	3,431,618
電子記録債権	649,368	766,352
商品及び製品	3,945,423	3,899,354
仕掛品	1,215,981	1,360,768
原材料及び貯蔵品	3,078,700	3,349,657
その他	590,401	476,971
貸倒引当金	△16,577	△18,293
流動資産合計	20,633,710	21,101,470
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,329,751	6,287,344
機械装置及び運搬具（純額）	5,219,785	5,135,714
その他（純額）	3,674,554	3,748,485
有形固定資産合計	15,224,091	15,171,544
無形固定資産	927,047	935,904
投資その他の資産	1,618,594	1,655,594
固定資産合計	17,769,733	17,763,043
資産合計	38,403,443	38,864,514

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	970,153	1,054,799
電子記録債務	170,212	186,527
1年内返済予定の長期借入金	213,215	216,563
未払法人税等	42,904	100,579
賞与引当金	412,925	112,404
その他	1,143,757	1,303,470
流動負債合計	2,953,168	2,974,345
固定負債		
長期借入金	2,852,544	2,865,928
退職給付に係る負債	188,847	143,161
資産除去債務	432,260	442,186
その他	637,378	688,501
固定負債合計	4,111,031	4,139,777
負債合計	7,064,200	7,114,122
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,142,500	2,142,500
資本剰余金	2,167,890	2,167,890
利益剰余金	23,388,071	23,436,717
自己株式	△208,993	△209,023
株主資本合計	27,489,468	27,538,084
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	323,389	373,104
為替換算調整勘定	3,281,950	3,614,918
退職給付に係る調整累計額	244,436	224,284
その他の包括利益累計額合計	3,849,775	4,212,307
純資産合計	31,339,243	31,750,391
負債純資産合計	38,403,443	38,864,514

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	4,888,554	5,726,204
売上原価	3,459,099	4,016,636
売上総利益	1,429,454	1,709,568
販売費及び一般管理費	1,247,694	1,309,877
営業利益	181,759	399,691
営業外収益		
受取利息	13,945	21,089
受取配当金	4,213	3,905
為替差益	—	106,549
受取奨励金	5,641	—
その他	3,286	5,103
営業外収益合計	27,087	136,648
営業外費用		
支払利息	16,279	13,938
為替差損	102,043	—
デリバティブ評価損	3,085	8,861
その他	638	1,743
営業外費用合計	122,046	24,543
経常利益	86,800	511,796
特別利益		
固定資産売却益	815	515
特別利益合計	815	515
特別損失		
固定資産売却損	442	—
固定資産除却損	61	124
特別損失合計	503	124
税金等調整前四半期純利益	87,111	512,186
法人税等	21,203	206,390
四半期純利益	65,908	305,795
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	65,908	305,795

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	65,908	305,795
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△37,386	49,715
為替換算調整勘定	△728,598	332,968
退職給付に係る調整額	6,332	△20,152
その他の包括利益合計	△759,652	362,532
四半期包括利益	△693,744	668,328
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△693,744	668,328
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自2025年4月1日至2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント							
	日本	インド ネシア	米国	欧州	中国	ブラジル	ベトナム	計
売上高								
平刃類	1,015,792	605,969	75,427	155,617	178,453	52,283	11,211	2,094,755
精密刃具類	858,511	37,355	44,620	11,566	4,493	224	1,903	958,674
丸鋸類	1,778,146	290,991	432,115	346,124	218,009	137,928	290,867	3,494,183
商品他	140,362	19,625	9,154	2,552	3,334	4,065	432	179,527
顧客との契約 から生じる収 益	3,792,812	953,941	561,318	515,860	404,291	194,501	304,415	6,727,141
外部顧客への 売上高	2,628,934	495,460	561,318	515,732	204,455	194,501	37,657	4,638,060
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,163,878	458,481	—	127	199,835	—	266,757	2,089,081
計	3,792,812	953,941	561,318	515,860	404,291	194,501	304,415	6,727,141
セグメント利益 又は損失(△)	30,426	88,687	28,999	21,645	6,657	1,218	971	178,605

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高				
平刃類	20,323	2,115,078	△530,881	1,584,197
精密刃具類	11,416	970,091	△65,284	904,806
丸鋸類	213,447	3,707,630	△1,376,105	2,331,525
商品他	5,351	184,879	△116,854	68,025
顧客との契約 から生じる収 益	250,538	6,977,680	△2,089,126	4,888,554
外部顧客への 売上高	250,493	4,888,554	—	4,888,554
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	45	2,089,126	△2,089,126	—
計	250,538	6,977,680	△2,089,126	4,888,554
セグメント利益 又は損失(△)	6,784	185,390	△3,630	181,759

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インド及びメキシコの現地法人の事業活動等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額△3,630千円には、セグメント間取引消去△5,663千円、棚卸資産の調整額6,685千円、その他△4,651千円が含まれております。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自2026年4月1日至2026年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント							
	日本	インド ネシア	米国	欧州	中国	ブラジル	ベトナム	計
売上高								
平刃類	1,142,443	644,488	92,609	205,431	190,796	94,239	49,508	2,419,518
精密刃具類	960,028	42,587	69,315	17,864	8,357	158	4,629	1,102,940
丸鋸類	2,154,309	240,382	462,821	373,820	254,146	141,055	314,342	3,940,879
商品他	222,798	21,037	92,316	2,748	5,512	4,146	229	348,789
顧客との契約 から生じる収 益	4,479,579	948,496	717,063	599,864	458,812	239,599	368,710	7,812,127
外部顧客への 売上高	2,998,092	594,973	717,063	599,864	260,363	239,599	31,217	5,441,175
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,481,487	353,522	—	—	198,449	—	337,493	2,370,952
計	4,479,579	948,496	717,063	599,864	458,812	239,599	368,710	7,812,127
セグメント利益 又は損失 (△)	264,580	84,233	6,542	20,217	△2,915	△2,663	11,625	381,620

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高				
平刃類	26,536	2,446,054	△567,907	1,878,147
精密刃具類	18,841	1,121,782	△60,954	1,060,827
丸鋸類	235,793	4,176,672	△1,551,553	2,625,119
商品他	3,857	352,646	△190,537	162,109
顧客との契約 から生じる収 益	285,029	8,097,156	△2,370,952	5,726,204
外部顧客への 売上高	285,029	5,726,204	—	5,726,204
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	2,370,952	△2,370,952	—
計	285,029	8,097,156	△2,370,952	5,726,204
セグメント利益 又は損失 (△)	△5,222	376,397	23,293	399,691

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インド及びメキシコの現地法人の事業活動等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額23,293千円には、セグメント間取引消去△2,026千円、棚卸資産の調整額41,838千円、その他△16,518千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	405,541千円	464,067千円